

## ハピチャレコンテスト！開催！

児童会が主体となり、ハピチャレコンテストを開催しました。昨年度まではダンス大会を開催していたのですが、「ダンスができない人にもチャンス！」ということで、児童会が企画・運営し7月9日(水)に開催しました。13組が応募し、一人で歌ったり、数名のグループやクラスでダンスや特技を披露したりと楽しい時間を作ってくれました。異年齢集団のグループも何組かあったのが驚きでした。どの出場者も、観客となった子ども達も、大満足！楽しい時間となりました。

自分たちで、企画・運営を行い、楽しい学校にしようと考え、動いてくれている児童会、それを支える教職員の活気あふれる姿に、嬉しくなる一幕でした。次回は、保護者だけでなく、地域の皆様にも見ていただけたらと思います。



校長室に企画を持ち込む児童会  
プレゼンも自分たちで作成したようです。



### ★ハピチャレコンテスト結果★

- 1位 西ジャストスター  
(5年:まりす、ゆうあ、まなか、りじゅ)
- 2位 キラキラファイター  
(5年・2年男子コラボ)
- 3位 3人子ども  
(3年:なゆか、えま、ゆのか)

6年生からのオファーを受けて下さった、比嘉悟教育長も審査員として協力をいただきました。ありがとうございました。

### 異年齢交流のよさ！

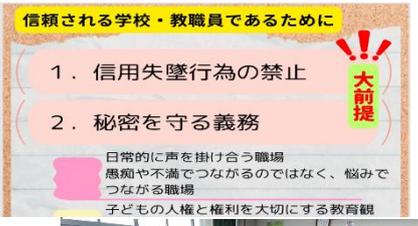
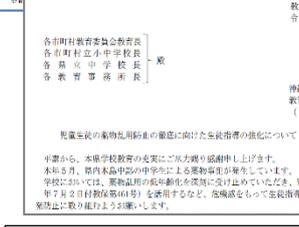
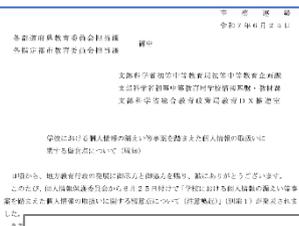
本校では6年生を中心とした縦割り班活動を推進しています。異年齢が交流することで単学級(1クラス)の課題である人間関係の固定化が崩れ、一人一人が輝く瞬間が見られるようになります。運動は得意な子、勉強が得意な子、年下の子のお世話が上手な子、読み聞かせが上手な子、遊ばせ上手な子…たくさんの子が輝く瞬間を見逃さないよう、子ども達が主体的に学べる環境づくりに取り組んでいます。

## 信頼される学校をめざして

6月末ごろ、他都県において教師集団による盗撮が行われるという衝撃的なニュースが日本中を駆け巡りました。また、本島中部の中学生が大麻キッドを所持し、逮捕されるという事件も起こりました。

それを受け、その都度、臨時の職員会議を持ち、「自分事として捉え、信頼される学校、教師でなければならない」ことについて確認を行っています。

本校の幼児・児童を犯罪から守るべく、夏休みに前に、薬物乱用や性被害から身を守る事に関する特設授業を展開する予定となっています。



国・県・伊江村からの文書。